

西宮市立郷土資料館報

平成 27 年度 (2015)

目 次

I	西宮市立郷土資料館の運営●	p. 1
	1 常設展示○	p. 1
	2 特別展示○	p. 6
	3 特集展示○	p. 8
	4 今月のアラカルト○	p. 8
	5 指定文化財公開○	p. 9
	6 教育普及○	p. 9
	7 共催・後援事業○	p. 12
	8 資料の収集・保存・調査・研究○	p. 14
	9 文化財調査ボランティア○	p. 17
II	郷土資料館分館名塩和紙学習館の運営●	p. 19
	1 平成 27 年度利用状況○	p. 19
	2 教育普及○	p. 22
III	西宮市立郷土資料館条例および施行規則●	p. 23

I 西宮市立郷土資料館の運営

1. 常設展示（平成28年3月31日現在）

西宮の歴史をテーマに郷土のあゆみを実物資料・模型・ジオラマ・パネルなどによって視覚的・立体的に構成し、郷土の歴史・文化に関する知識と理解を深めることができるように展示した。

常設展示資料数：413点（実物 231点／複製 9点／模型 4点／ジオラマ 1点／パネル 83点／子ども向けパネル 15点／図7点／写真 59点／年表 4点）

(1) テーマ 西宮の歴史 西宮の歴史を概観し、その発展の過程を理解する。

(2) 展示

i わたくしたちのまち にしのみや

現在の西宮を代表する景観を写真で紹介する。

<パネル>甲山（名勝地）／甲陽園目神山地区／教行寺太鼓楼／蓬莱峡（名勝地）／名次山（名勝地）／武田尾温泉（名勝地）／生瀬地区のだんじり／武庫大橋／西宮神社苑池（名勝地）／徳川大坂城東六甲採石場／漢織呉織伝承地（名勝地）／宮水地帯／御前浜（名勝地）／常夜灯型道標と西国街道／甲山八十八ヶ所

ii 西宮の地形

市域の地勢を地形模型で紹介する。

<模型>1万分の1地形模型

iii 西宮の文化財

市内の国・県・市指定文化財を写真で紹介する。

<パネル>神戸女学院／西宮神社嘉永橋／西宮神社瑞寶橋／西宮砲台／老松古墳／高畑町遺跡出土木製品／桜戸雑話／昌林寺阿弥陀像・観音像・勢至像／考古小録／西宮市の文化財一覧／慶長十年撰津国絵図／海清寺三門／松山大学温山記念会館／旧山本家住宅／クスノキ

自然史

西宮地方の成り立ちを自然史の分野から概観する。

1 西宮の基盤

<実物>神戸層群の珪化木／有馬層群・流紋岩／甲山安山岩／六甲カコウ岩／丹波層群

<パネル>広い海の時代／火の海列島時代／甲山の誕生・神戸層群

2 西宮の誕生 I

<実物>神戸層群の植物化石／ラリックス層の植物化石（イラモミ／メタセコイヤ／チョウセンゴヨウ／エゴノキ／シリプトビシ）／アカシゾウの牙／満池谷層の植物遺体包含層剥ぎ取り標本

<パネル>寒冷な時代／温暖な時代／マチカネワニ／アカシゾウ

3 西宮の誕生 II

<実物>沖積層／中位段丘の礫層／高位段丘の赤色泥／アズキ火山灰／大阪層群／丹波層群

<パネル>六甲山地の形成／航空写真／高位段丘／中位段丘／六甲山東麓から尼崎平野断面図

原始

原始・古代の人々の生活を考古資料によって概観する。

<年表>先土器時代・縄文時代・弥生時代・古墳時代

<図>先土器時代地図／縄文時代遺跡分布図／弥生時代遺跡分布図（西撰）／古墳分布図（西撰）

<写真>西宮市苦楽園六番町出土ナイフ形石器／芦屋市岩ヶ平出土ナイフ形石器／宝塚市出土有舌尖頭器／芦屋市朝日ヶ丘遺跡出土石器／大阪市森の宮遺跡貝層／大阪市長原遺跡出土縄文土器／尼崎市田能遺跡出土弥生土器／芦屋市会下山遺跡遠景／西宮市津門出土銅鐸／宝塚市中山出土銅鐸／芦屋市会下山遺跡出土鉄器／宝塚市安倉古墳出土鏡／宝塚市万籟山古墳竪穴式石室／神戸市五色塚古墳／西宮市越水山遺跡竪穴住居跡／西宮市関西学院構内古墳／宝塚市白鳥塚家形石棺／宝塚市中山荘園古墳

4 稲作のはじまり

<実物>仁川高台遺跡出土遺物 6点／甲子園口遺跡出土遺物 3点／越水山遺跡出土遺物 3点

<複製>津門出土の銅鐸／銅戈

<パネル>弥生時代の集落／箕面市如意谷出土銅鐸／弥生時代の水田・石庖丁／青銅器出土地／越水山遺跡の竪穴住居・越水山遺跡の竪穴住居の炉跡／弥生時代竪穴住居内部推定図／銅鐸の鋳造

<こども向けパネル>いしぼうちょう／どうか

5 古墳文化の拡大 I

<実物>具足塚古墳出土遺物 48点

<パネル>具足塚古墳石室／具足塚古墳石室内部／具足塚古墳／関西学院構内古墳／関西学院構内古墳石室実測図／上ヶ原台地北半部の古墳

6 古墳文化の拡大 II

<実物>八十塚古墳群出土遺物 46点

<パネル>八十塚古墳群古墳位置図／八十塚古墳群／老松3号墳石室・苦楽園五番町5号墳石室／古墳から出土する須恵器

<こども向けパネル>みみかざり

古代・中世

社寺の文化遺産と地域との関わりを歴史のながれの中で概観する。

<年表>

<写真>複弁蓮華文軒丸瓦（神呪寺）／木造如意輪観音坐像（神呪寺）／木造不動明王坐像（神呪寺）／淨橋寺梵鐘／善恵上人伝絵（淨橋寺）／虎関師鍊画像（茂松寺）／極楽寺弥陀石仏／淨橋寺石造五輪卒塔婆／淨橋寺石造五輪塔／西宮神社大練塀／公智神社神輿殿

7 神社仏閣が語るもの I

<複製>善恵上人伝絵

<パネル>公智神社神輿殿／西宮神社大練塀

8 神社仏閣が語るもの II

<実物>笠塔婆／石造五輪塔

<複製>弥陀石仏（極楽寺）

<パネル>宝篋印塔（西方寺）／石造五輪塔（淨橋寺）／石造七重塔（鷲林寺）

近世

江戸時代の西宮地方で発達した産業・交通・文化の特質を概観する。

<年表>

<写真>西宮神社表大門／摂州有馬郡生瀬村馬借村絵図（浄橋寺）／上総九十九里地引網大漁獵正写之図／酒づくり風景（「摂津名所図会」）／耕織図屏風／菱垣新綿番船川口出帆之図／新酒番船入津繁栄図／摂州名塩村の紙漉図（「筑紫紀行」）／西宮宿（「山崎通分間延絵図」）／越木岩神社のおかげ踊り図絵馬（越木岩神社）／今津灯台／摂海に入ったロシア軍艦ジアナ号／豊饒御蔭参之図

9 農・漁業の発達

<実物>上総九十九里地引網大漁獵正写之図／山海名産圖会 3点

<パネル>地曳き網の図

10 西宮・今津の酒造り

<実物>酒造道具の図を集めた本／名酒づくし／新撰銘酒寿語録

<複製>酒株札

<パネル>酒づくり風景（「摂津名所図会」）／酒造史年表／摂泉十二郷の地域図

<こども向けパネル>さけかぶふだ

11 名塩紙

<実物>青箔下間似合／カブタ土／玉子間似合／尼子土／銀箔打原紙／蛇豆土／箔下間似合／東久保土／漉舟株札／藩札 13点

<パネル>名塩の紙ができるまで／雁皮紙（泥土入）電子顕微鏡写真／純雁皮紙（生漉）電子顕微鏡写真／名塩の紙漉場

<ジオラマ>名塩の紙漉場

<こども向けパネル>なじおの土／はんさつ

12 西宮宿

<複製>行程記

<パネル>西宮の町場

<図>西宮宿之図

13 生瀬宿

<複製>摂州有馬郡生瀬村馬借村絵図

<パネル>摂州有馬郡生瀬村馬借村絵図解説

<模型>生瀬宿の町並み（30分の1）

<図>生瀬宿之図

14 灘酒の海上輸送と樽廻船

<実物>和磁石 5点／新酒番船入津繁栄図／船鑑札／新酒番船一番の杯／入船祝はっぴ

<複製>新酒番船一番札／鳥羽日和山方角石

<模型>樽廻船（20分の1）／今津灯台（10分の1）

<パネル>常夜灯／近世末期における主要航路図／輸送比較表／樽廻船（弁財船づくり）各部名称図

<こども向けパネル>たるかいせん／わじしゃく／さかづき／はっぴ

民俗

15～17 西宮の米づくりと年中行事

- <実物>くわ/すき/田植え用縄/田植え杵/からすき/田ぐつ/まぐわ/草取り器/がんづめ 2点/鎌 2点/千歯こき/万石通し/ふるい/箕/唐箕
- <パネル>西宮の米づくりと年中行事
- <こども向けパネル>まぐわ/がんづめ/とうみ

近・現代

産業・交通における近代化の状況と明治時代後半から第2次世界大戦までの学校教育を資料や教科書から概観する。

- <年表>
- <写真>大阪-神戸間の鉄道時刻表・運賃表/武庫郡今津学校/図/旧辰馬喜十郎住宅/旧辰馬喜十郎酒蔵/阪神電車開通の広告/阪急電車の開通 3点/甲東村住宅地の開発/今津発電所/完成間近の阪神甲子園球場/阪急西宮球場の開設/阪神武庫川線の三線軌条式線路/接収中の阪神甲子園球場/第19回全国選抜中等学校野球大会/上ヶ原文教住宅地区/武庫川団地
- <図>市域の拡大

18 近代化へのあゆみ

- <実物>苦楽園のはがき 9点/香櫨園のはがき 7点/甲陽園のはがき 15点
- <パネル>土地開発の進展
- <こども向けパネル>ウォーターシュート

19 教育の普及

- <実物>明治37年から昭和15年までに刊行された国定教科書 18点
- <パネル>明治30年代後半の小学校の様子(写真) 2点/就学児童数の変遷
- <こども向けパネル>きょうかしよ

(3) 平成27年度利用状況

a. 常設展示室入場者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数		26	27	25	17	26	22	27	25	24	24	24	27	294
個人入場者数		2,036	1,896	1,534	2,460	4,350	1,604	2,387	3,017	2,438	3,449	2,389	1,750	29,310
一般 団体	団体数	3	1	2	4	9	1	3	5	1	3	4	1	37
	入場者数	106	17	33	71	93	18	55	614	32	58	74	27	1,198
学 校 団 体	団体数	0	1	0	2	0	0	4	3	1	7	2	0	20
	入場者数	0	46	0	34	0	0	485	234	220	820	246	0	2,085
入場者数合計		2,142	1,959	1,567	2,565	4,443	1,622	2,927	3,865	2,690	4,327	2,709	1,777	32,593

b. 団体利用者一覧

一般団体

番号	月	日	団体名	人数
1	4	1	ウォーク山水	8
2	4	7	市職員新人研修	49
3	4	8	市職員新人研修	49
4	5	19	松寿会	17
5	6	19	神戸国際語言学院	8
6	6	21	日本ボーイスカウト西宮3団カブ隊	25
7	7	5	歴史街道ボランティアガイドと行くウォーク阪神編	31
8	7	18	阪神沿線110年バスツアー	20
9	7	28	ケアウイング六甲	11
10	7	30	愛ケアサポートデイサービスセンター	9
11	8	12	尼崎市教育委員会水曜歴史講座見学会	30
12	8	18	シルバーコースト甲子園デイサービス	8
13	8	19	シルバーコースト甲子園デイサービス	7
14	8	20	シルバーコースト甲子園デイサービス	7
15	8	21	シルバーコースト甲子園デイサービス	8
16	8	22	シルバーコースト甲子園デイサービス	7
17	8	27	シルバーコースト甲子園デイサービス	7
18	8	27	放課後児童デイサービス	13
19	8	29	シルバーコースト甲子園デイサービス	6
20	9	25	高槻農協ハイキング友の会	18
21	10	15	すみれ会(尼崎市)	11
22	10	20	大阪シティアカデミー	12
23	10	25	日新製鋼堺OB会	32
24	11	7	古田史学の会	18
25	11	7	西宮中央病院糖尿病患者会さくら会	12
26	11	14	指定文化財公開展解説会	22
27	11	21	西国街道リレーウォーク	52
28	11	29	宮っ子ウォーキング	510
29	12	17	AC26ウォーキング会	32
30	1	16	年輪大学ハイキングクラブ	26
31	1	26	きらく会(伊丹市)	13
32	1	28	乙訓教育委員会連合会教育委員研修会	19
33	2	7	生瀬皇太神社氏子会	10
34	2	10	大和高田市文化財を考える会	39
35	2	13	特集展示解説会	17
36	2	25	シンポクラブ(向日市)	8
37	3	19	社会保険労務士会	27
			合計	1,198

学校団体

番号	月	日	団体名	人数
1	5	20	瓦木中学校1年生	46
2	7	18	立命館大学(考古学専攻)	11
3	7	25	奈良県立大学	23
4	10	22	西宮今津高校校外授業	22
5	10	28	瓦林小学校3年生	156
6	10	29	夙川小学校3年生	140
7	10	30	甲陽園小学校3年生	167
8	11	4	北夙川小学校3年生	136
9	11	4	瓦木小学校3年生	90
10	11	19	大手前大学	8
11	12	10	高木小学校3年生	220
12	1	19	深津小学校3年生	55
13	1	20	浜脇小学校3年生	178
14	1	20	大社小学校3年生	128
15	1	21	安井小学校3年生	115
16	1	22	今津小学校3年生	71
17	1	22	芦屋市立精道小学校3年生	204
18	1	27	平木小学校3年生	69
19	2	2	高須小学校3年生	77
20	2	19	香櫨園小学校3年生	169
			合計	2,085

団体合計：57団体・3,283人

c. その他の利用

資料特別利用数：55件・55人・資料数692点

資料貸出利用数：6件・281日間・資料数10点

(4) 臨時休館期間

期間	目的
平成27年7月7日(火)～7月17日(金)	特別展示開催準備のため
平成27年9月1日(火)～9月4日(金)	特別展示撤収及び常設展示復旧のため

2. 特別展示

第31回 阪神沿線ごあんない - にしのみやの郊外生活 -

平成27年7月18日(土)～8月30日(日) 午前10時～午後5時(開館日数：38日間)

総観覧者数：6,513人、一日平均観覧者数：171人

展示資料数：312点(西宮市鳥瞰図/西宮市鳥瞰図パンフレット 2点/神戸有馬電鉄沿線名所図/養老電鉄沿線名所図絵/叡山電鉄御案内/叡山電鉄沿線案内/箱根名所図絵/松山道後名所図絵/別府温泉 観光案内/大三島と道後・松山 石崎汽船航路案内/奇勝耶馬全渓谷遊覧交通図/塩竈市 観光案内/阪神名勝圖繪 西宮/瓦(西宮町章) 2点/市制施行ニ関スル書類/市制記念アルバム/西宮小志 2点/西宮町浜絵図/今津町 大社村 芝村合併書類/祝辞 4点/告辞/市村合併について/西宮市勢要覧 4点/

阪神地方／新市域紹介資料展覧会出品目録／合併記念西宮市最新地図／模型 旧西宮市庁舎／模型 旧西宮市立図書館／旧西宮市立図書館ステンドグラス／阪神電気鉄道株式会社殿川鉄橋之圖／開業一週年紀當日出入橋停留場の景況／開業一週年紀當日神戸停留場の景況／契約書／委任状 2点／第1号議案本社移転之件／収入日報／株式振込通知／株主表／資本内譯書／報告書（営業報告ほか）12点／報告書（第1回から第12回）12点／阪神電気鉄道株式会社定款 2点／封筒 鳴尾辰馬半右衛門 2点／電燈料金領収書 5点／絵葉書 三宮駅竣工記念／絵葉書 元町停留場プラットホーム／絵葉書 元町停留場改札口／国道二号路線改築計画平面略図／阪国バス開通十周年記念乗車券 5点／阪神乗合自動車社員証／阪神パーク優待入場券／阪神国道自動車株式会社大株主乗車証／最終電車記念乗車券／阪神名勝圖繪 甲山／郊外生活 20点／田園生活と家庭園芸／菊花銘鑑／七寸咲朝顔銘鑑／案内状（西宮夙川畔農園栽培の菊）／阪神名勝圖繪 香櫨園／絵葉書 香櫨園入口／絵葉書 香櫨園夜景記念電車停留場光景／絵葉書 香櫨園ウヲタシウト／絵葉書 西の宮浜海上飛行の光景／絵葉書 香櫨園浜海水浴場全景／絵葉書 瀬戸内海水浴場／絵葉書 海水浴場夏季のたのしみ／絵葉書 西宮香櫨園海濱運動場／海浜飛行大会開催通知／夙川香櫨園経営地案内圖／六甲苦楽園案内／阪神名勝圖繪 今津／志ら泉 鷺尾家之図／絵葉書 志ら泉（袋付）／豪商名所獨案内の魁／西宮今津健康住宅地案内／武庫川改修計画平面図／武庫川改修計画第二期工事関係書類／兵庫県武庫郡鳴尾村全図／阪神大博覧会案内図／絵葉書 阪神大博覧会 5点／輝く日本大博覧会入場券 2点／大観艦式記念小國民海軍博覧会入場券／チラシ ハーゲンバック大サーカス 3点／サーカスアルバム／ベルハームストンサーカス 3点／甲子園ホテルパンフレット 3点／甲子園ホテルラベル／第15回全国中等学校優勝野球大会パンフレット／甲子園野球場指定席略図／甲子園野球大会案内／第二十四回全国中等学校優勝野球大会指定券／三大学野球戦招待券／児童憲章制定記念出場選手メンバー表／第9回関西中等学校陸上競技対校選手権大会プログラム／第60回全国高等学校野球選手権大会記念スタンプ／ポスター 浜甲子園阪神パーク／ポスター 阿波おどりと仕掛花火大会／ポスター 甲子園けいりん／ポスター 日本野球公式仕合／絵葉書 阪神競馬場／葉書 阪神競馬場入場券付／鳴尾競馬場チラシ／沿線案内パンフレット／鳴尾の苺ラベル／ポスター 鳴尾の苺狩／ポスター 新装なれる鳴尾競馬／ポスター 阪神競馬／阪神名勝圖繪 武庫川／「武庫川のりば」原板／アルバム 武庫川のりば／葉書 濁流渦巻く阪神国道武庫川大橋付近／絵葉書 武庫川遊園／ポスター 廣田山武庫川遊園／阪神便覧 2点／阪神電車沿線案内 5点／沿線案内パンフレット 6点／阪神パーク水族館パンフレット／新春 沿線案内パンフレット 2点／引札 札場筋 ぶりき 定／引札 浜脇筋 紺松／マッチ箱 17点／たばこ箱 市制50周年記念 2点／たばこ箱 西宮神社正遷宮記念／西宮商店街の銘菓ラベル・しおり 7点／ポインターカタログ／ポインター取扱説明書／新春 沿線案内パンフレット／廣田神社略図／門戸厄神縁日チラシ／西宮神社略図／絵葉書 西宮神社 十日恵比酒／新春 沿線案内パンフレット／葉書 阪神七福神スタンプ付 7点／ポスター 第20回全国中等学校優勝野球大会／ポスター 第16回全国選抜中等学校野球大会／ポスター 全国高等学校野球選手権大会／ポスター 東洋一 阪神水族館／ポスター 新春鳴尾の競馬／ポスター 関西中等学校陸上競技対校選手権大会／ポスター 第17回全国中等学校ラグビー大会／ポスター 軍用犬大展覽会／ポスター 西宮十日ゑびす／ポスター 初詣は西宮ゑびす廣田神社／ポスター お正月には浜甲子園阪神パークへ／年賀ハガキ 西宮雅楽多宗／記録 西宮雅楽多宗／印章 西宮雅楽多宗／西宮雅楽多宗収集品 5点／戦災趣味品追憶祭／葉書 日本我楽他宗恒例當年数字番附／娯美会会員からのハガキ 3点／年賀葉書交換会冊子 13点／絵葉書 香櫨園内静浄ろけ池／絵葉書 西宮香櫨園濱海水浴場／絵葉書 甲陽公園・西入口香櫨園道／絵葉書 ペンギンの海（阪神パーク）／絵葉書 ライオン（阪神パーク）／絵葉書 チンパンジーオペラ嬢（阪神パーク）／絵葉書 フラミンゴ（阪神パーク）／絵葉書 スクーター（阪神パーク）／絵葉書 全景・水槽（阪神水族館）／絵葉書 スタンドを埋めつくした大観衆（甲子園野球大会）／絵葉書 大会二十年記念野球塔（甲子園野球大会）／絵葉書 走者をバントに送る（第21回全国中等学校野球大会）／絵葉書 甲子園球場／絵葉書 入場式（甲子園大運動場）／絵葉書 甲子園北運動場より観タル甲陽中學／絵葉書 甲子園ホテル 3点／絵葉書 阪神国道ヨリノ夜景（甲子園ホテル）／絵葉書 鳴尾競馬場／絵葉書 全景（関西競馬倶楽部競馬場）／絵葉書 開場式（関西競馬倶楽部競馬場）2点／絵葉書 馬見場ヨリ競馬場ヲ望ム（関西競馬倶楽部競馬場）／絵葉書 関西競馬倶楽部馬見場（建築中）／絵葉書 鳴尾村端ヨリハルカニ関西競馬倶楽部馬見場ヲ望ム／絵葉書 本殿・脇殿（廣田神社）／絵葉書 境内 廣田山ノつゝじ（廣田神社）／絵葉書 本殿（西宮神社）

開催挨拶 2点／写真パネル 20点／解説パネル 12点／年表パネル 1点／写真シート 23点／文字シート 3点／コーナーシート 11点／キャプション 182点／子どもむけキャプション 12点

場所：西宮市立郷土資料館・常設展示室

関連行事（全3回、参加人数のべ158人）

(1) 講演・リレートーク「西宮モダニズム」

平成27年8月1日（土）午後2時～4時30分

聴講者数：108人

場所：西宮市大谷記念美術館・講堂

(2) 展示解説会

平成27年8月8日（土） 午前10時～11時

参加人数：30人

場所：西宮市立郷土資料館・常設展示室

(3) バスツアー

平成27年7月18日（土）

参加人数：20人

(4) 西宮市内3館スタンプラリー

平成27年6月13日（土）～平成27年8月16日（日）

3. 特集展示

第45回 まちのきおく - 生瀬地区文化遺産調査から -

平成28年1月19日（火）～2月28日（日） 午前10時～午後5時（開館日数：36日間）

総観覧者数：6,198人

展示資料数：10点（附近宿駅里程表示図（浄橋寺文書）／一般国道名塩道路パンフレット／航空写真／生瀬皇太神社旧だんじり部材（三枚板／脇障子／車板／木鼻 4点）

写真パネル 7点／解説パネル 14点／キャプション 14点／展示タイトル 2点

場所：西宮市立郷土資料館・常設展示室

関連行事（全3回、参加人数のべ39人）

(1) 北部図書館・郷土資料館連携講座「調べた！見つけた！なまぜ - 生瀬地区文化遺産調査から -」

平成28年2月9日（火） 午後1時30分～3時

聴講者数：12人

場所：塩瀬公民館・第3・第4集会室

(2) 展示解説会

平成28年2月13日（土） 午前10時～11時

参加人数：17人

場所：西宮市立郷土資料館・常設展示室

(3) 展示解説会（地域住民・関係者向け）

平成28年2月7日（日） 午前11時～11時40分

参加人数：10人（生瀬皇太神社氏子会）

場所：西宮市立郷土資料館・常設展示室

4. 今月のアラカルト

今月のアラカルト（全10回）

平成27年4月7日（火）～7月5日（日）、9月5日（火）～平成28年3月27日（日）

午前10時～午後5時（開館日数：248日間）

観覧者数：25,251人

場所：西宮市立郷土資料館・常設展示室

回数	タイトル	開催期間	開催日数	観覧者数	展示資料
1	4月号 お花見の道具	平成27年4月7日（火） ～4月26日（日）	18日	1,443人	1点（野立）

回数	タイトル	開催期間	開催日数	観覧者数	展示資料
2	5月号 津門稲荷町の埴輪	平成27年4月28日(火) ～5月31日(日)	30日	2,129人	1点(円筒埴輪)
3	6月号 『たべごと』と道具-タコ-	平成27年6月2日(火) ～7月5日(日)	30日	2,062人	2点(タコツボ/イイイダコツボ)
4	9月号 『市立西宮高等女学校創立十五周年』 記念式典のしおり	平成27年9月5日(土) ～10月4日(日)	26日	1,853人	3点(絵はがき/校歌 カード/紙ケース)
5	10月号 西宮町の伊勢講(ワリコ)	平成27年10月6日(火) ～11月1日(日)	24日	2,764人	14点(ワリコ)
6	11月号 紅野芳雄氏採集考古資料-土錘-	平成27年11月3日(火) ～11月29日(日)	24日	3,797人	63点(土錘)
7	12月号 寺社巡りみちのり案内図	平成27年12月1日(火) ～12月27日(日)	24日	2,690人	1点(摂州北山巡道のり)
8	1月号 お正月の芸能	平成28年1月5日(火) ～1月31日(日)	24日	4,327人	1点(版画「春駒」)
9	2月号 『たべごと』と道具-マメ-	平成28年2月2日(火) ～2月28日(日)	24日	2,692人	1点(ほうらく)
10	3月号 往来手形	平成28年3月1日(火) ～3月27日(日)	24日	1,494人	1点(往来手形)

5. 指定文化財公開

平成27年度 指定文化財公開 高畑町遺跡出土木製品

平成27年11月3日(火)～11月29日(日) 午前10時～午後5時(開館日数:24日間)

観覧者数:2,949人

展示資料数:33点(杓子 2点/腰掛形木製品/田下駄 9点/へら状木製品/井戸杵(横板)/木簡/斎串 2点/和同開珎/須恵器 杯身/井戸杵(曲物) 6点/木錘/植物束/挽物(皿)/底板状木製品 2点/馬鋏/黒色土器 椀/土師器 皿)

タイトルパネル 1点/解説パネル 6点/指定文化財一覧表 2点/キャプション 18点

場所:西宮市立郷土資料館・常設展示室

関連行事(全1回、参加人数のべ22人)

(1)展示解説会

平成27年11月14日(土) 午前10時～11時

参加人数:22人

場所:西宮市立郷土資料館・常設展示室

6. 教育普及

郷土の歴史と文化をより深く理解してもらうために、講座の開催・出版・広報などを行った。

(1) 講座・見学会

a. 第31回 親と子の郷土史講座(全7講座、参加人数のべ135人)

番号	タイトル	講師	日時	聴講者数
1	西宮のまが玉	梅木紀男教諭(大社小学校)	平成27年8月13日(木) 午前10時～11時30分	22人

番号	タイトル	講師	日時	聴講者数
2	なるほど・ザ・方言!! ～西宮・阪神間の方言を調べてみよう～	西本英典教諭 (上ヶ原小学校)	平成27年8月13日(木) 午後1時30分～3時	20人
3	阪神電車と西宮の街のうつりかわり	小山修治郎教諭 (北夙川小学校)	平成27年8月14日(金) 午前10時30分～11時30分	14人
4	戦時中の甲子園球場 ～再現!戦時中の味～	國村真教諭 (甲子園浜小学校)	平成27年8月14日(金) 午後1時30分～3時	16人
5	西宮の空襲 (70年の記憶) ～戦争体験を伺おう～	宮崎麻貴教諭 (生瀬小学校) 山本實氏 (浜脇古老の会)	平成27年8月17日(月) 午前10時～11時30分	20人
6	西宮のお酒 ～今と昔をくらべよう～	菅原雅史教諭 (瓦林小学校) 簗優教諭 (甲東小学校)	平成27年8月17日(月) 午後1時～2時15分	22人
7	戦国時代の西宮	松村亮教諭 (南甲子園小学校)	平成27年8月17日(月) 午後2時30分～3時30分	21人

場所: 1～3、5～7は西宮市立郷土資料館・講座室、4のみ西宮市立浜脇公民館・実習室(浜脇町5-14)で実施。

b. 西宮市立郷土資料館歴史ハイキング (全4回、参加人数のべ134人)

第37回 神原周辺の文化財をめぐる

平成27年5月9日(土) 午前9時30分～午後0時

参加人数: 41人

見学場所: 名次神社・名次山/如意寺/満池谷層の植物遺体包含層/苦楽園1・2号墳/神園古墳群第1号墳

第38回 鳴尾周辺の文化財をめぐる (さくらFMウォーク)

平成27年11月1日(日) 午前9時30分～午後0時15分

参加人数: 27人

見学場所: 小松八大龍王/岡太神社/寿公園/一本松公園/上鳴尾墓地/八ツ松公園/四軒茶屋公園

第39回 旧西宮町めぐり歩き (魅力再発見西国街道リレーウォーク/まちたひ博2015プログラム)

平成27年11月21日(土) 午前9時30分～午後0時

参加人数: 52人

見学場所: 傀儡師故跡/西宮神社/本町・西蓮寺/御輿屋伝説地碑/正念寺/多聞ビル/宮水発祥の地碑/西宮市立郷土資料館

第40回 甲山周辺の文化財をめぐる (さくらFMウォーク)

平成27年12月6日(日) 午前9時30分～午後0時15分

参加人数: 14人

見学場所: 神呪寺仁王門/神呪寺/甲山八十八ヶ所/道標/御拝座橋/徳川大坂城東六甲採石場E地区/神呪寺歴代住職墓地

c. 西宮市立郷土資料館・宮水学園自主グループ「ミレニアム2000西宮」共同開催 歴史講座 (全5回、参加人数のべ222人)

通算回数	タイトル	講師	日時	聴講者数
第34回	尼崎藩大庄屋高井家と六甲修験	早栗佐知子 (当館職員)	平成27年6月10日(水) 午後1時30分～3時15分	55人
第35回	観天望気 - 自然とつきあう知恵と祈りの 伝承について -	西尾嘉美 (当館職員)	平成27年8月12日(水) 午後1時30分～3時5分	45人
第36回	西宮の祭礼(2) - 岡太神社の『一時上臈』 と小松村 -	細木ひとみ (当館職員)	平成27年10月14日(水) 午後1時30分～3時	33人
第37回	江戸時代の神事と伝説	衛藤彩子 (当館職員)	平成27年12月9日(水) 午後1時30分～3時	36人

通算回数	タイトル	講師	日時	聴講者数
第38回	摂津国の古代集落	山田暁 (当館職員)	平成28年2月10日 (水) 午後1時30分～3時	53人

場所：西宮市立郷土資料館・講座室

(2) 印刷・出版

- a. 『郷土資料館行事予定案内リーフレット』
- b. 『阪神沿線ごあんない - にしのみやの郊外生活 - 』（西宮市立郷土資料館第31回特別展示案内図録）
- c. 『特別展示ポスター』
- d. 『特別展示チラシ』
- e. 『西宮歴史調査団年報 2014年度版』
- f. 『西宮歴史調査団ニュース』第3号
- g. 『西宮歴史調査団ニュース』第4号
- h. 『西宮市立郷土資料館報 平成26年度 (2014)』
- i. 『西宮市文化財資料』第62号 (市制90周年記念 西宮歴史散歩案内マップ (第2版))
- j. 『西宮市立郷土資料館ニュース』第43号
- k. 『西宮市立郷土資料館ニュース』第44号
- l. 『親と子の郷土史講座チラシ』
- m. 『親と子の郷土史講座講義資料集』

(3) 広報

a. 西宮市政ニュース

一般広報 (4/10号、4/25号、5/10号、6/10号、7/10号、8/10号、8/25号、9/10号、10/10号、10/25号、11/10号、11/25号、12/10号、1/1号、1/25号、2/10号、2/25号、3/10号)

b. インターネット

西宮市ウェブサイトの内「歴史と文化財」において、郷土資料館および文化財に関する情報ページを運営した。

c. ケーブルテレビ

ベイ・コミュニケーションズ「徹底ガイド! 阪神沿線の文化110年展」(放送時期: 6月～7月)、「ベイコム地元ニュース」(8月18日～19日)

d. ラジオ

さくらFM「歴史と文化の散歩道」(「学芸員の仕事/6月の催し」)5月17日/「郷土資料館 今年度の活動」5月31日/「文教住宅都市の所以は?①」6月14日/「文教住宅都市の所以は?②」6月21日/「特別展示「阪神沿線ごあんない - にしのみやの郊外生活」」8月2日/「歴史講座「観天望気 - 自然とつきあう知恵と祈りの伝承について - 」」8月23日/「今月のアラカルト「市立西宮高等女学校創立十五周年」」9月6日/「新収資料「里喜祝用一件帳」について」9月27日/「「酒ぐらルネサンスと食フェア」会場より」10月18日/「岡太神社にて」11月1日/「指定文化財公開展「高畑遺跡出土木製品」について」11月8日/「神園古墳にて」11月22日/「常設展示より古墳に関する資料・アラカルト展について」12月6日/「アラカルト展「お正月の芸能」」1月10日/「特集展示「まちのきおく - 生瀬地区文化遺産調査から - 」」1月24日/「アラカルト展「『たべごと』と道具 - マメ」」2月7日/「新しい重要指定文化財「西宮神社御社用日記」」3月6日)、「西宮徹底解剖」(「阪神沿線の文化110年展」7月6日/7月13日/7月20日/7月27日)

ラジオ関西「まっことラジオ」(8月16日)

(4) 職員の出講事業

派遣先	講座名等	出講日	講師名
兵庫県歴史文化遺産活用活性化実行委員会	但馬無形民俗文化財調査委員	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	西尾嘉美
関西大学	博物館実習	平成27年4月～ 平成28年3月	合田茂伸
関西大学	博物館概説	平成27年4月～ 平成27年9月	西川卓志
関西大学	テーマ研究Ⅰ（回想法）	平成27年4月～ 平成27年9月	西尾嘉美
総合教育センター	平成27年度（2015年度）第1回西宮教育推進講座 「西宮市の文化財を生かした学校づくりについて」	平成27年5月21日	西川卓志
文化財行政あり方勉強会	文化財行政のあり方勉強会例会 「西宮市における文化財保護行政の35年」	平成27年6月6日	西川卓志
歴史街道推進協議会	ボランティアガイドと行く 関西5私鉄歴史街道 『BINGO de ラリー』ウォーク	平成27年7月5日	合田茂伸
西宮神社会館	平成27年度兵庫県神社庁阪神・摂津地区現任神職研修会 講演「地域の歴史と社寺の文化財」	平成27年8月20日	西川卓志
教育研修課	第1回社会科教育研修「歩こう知ろう西宮Ⅰ」	平成27年7月30日	合田茂伸
教育研修課	第3回社会科教育研修「歩こう知ろう西宮Ⅱ」	平成27年8月19日	合田茂伸
ユープカルチャー生活文化センター	「阪神間モダニズムの光と影」第1回 「郊外住宅地の町から近郊高密度住宅都市へ」	平成27年10月10日	合田茂伸
西宮市市民交流センター	平成27年度等による文化財建造物の管理活用事業 ヘリテージマネージャー・ホームドクター活動に係る勉強会「建造物の保存と活用について」	平成27年11月7日	西川卓志
宮水学園	山口地域講座「西宮の歴史と郷土の文化財」	平成28年1月26日	西川卓志
宮水学園	ふるさと講座「西宮の幕末と動乱」	平成28年2月4日	俵谷和子
芦屋市立公民館	公民館講座「阪神間モダニズムと芦屋・西宮・尼崎」 第2回「阪神間モダニズムと西宮 - 西宮の近代化」	平成28年3月10日	俵谷和子

7. 共催・後援事業

(1) 講座・講演会

a. (公財) 黒川古文化研究所 夏季講座（全4講座、参加人数のべ304人）

第61回「古代東アジアの王陵」

「中国皇帝陵と風水思想」来村多加史氏（阪南大学国際観光学部教授）

「秦始皇帝陵 兵馬俑坑の構想」曾布川寛氏（黒川古文化研究所所長・京都大学名誉教授）

平成27年7月25日（土） 午前9時30分～午後0時30分

参加人数：139人

場所：西宮市立勤労会館ホール（松原町2-37）

「倭の五王と仁徳陵古墳」一瀬和夫氏（京都橘大学大学院文学研究科長）

「朝鮮古代の王陵と王権」東潮氏（徳島大学名誉教授）

平成27年7月26日(日) 午前9時30分～午後0時30分

参加人数:165人

場所:西宮市立勤労会館ホール(松原町2-37)

b. 西宮市内博物館等連携講座(全10回、参加人数のべ339人)

通算回数	タイトル	講師	日時	聴講者数
第29回	海獣葡萄文鏡の成立 - 唐代前期における技術と美術 -	川見典久氏(黒川古文化研究所研究員)	平成27年11月18日(水) 午後1時30分～3時	16人
第30回	箱書の伝えるもの	青木政幸氏(辰馬考古資料館学芸員)	平成27年12月2日(水) 午後1時30分～3時	20人
第31回	日本酒と税の歴史	大浦和也氏(白鹿記念酒造博物館学芸員)	平成27年12月16日(水) 午後1時30分～3時	18人
第32回	竪穴式石槨基底部の構築技術について	山田暁(当館職員)	平成28年1月13日(水) 午後1時30分～3時	35人
第33回	考古学とは何か - 入門考古学1 -	上原真人氏(辰馬考古資料館館長)	平成28年1月20日(水) 午後1時30分～3時	40人
第34回	横穴式石室副葬品と死者の世界 - 大手前大学発掘古墳の出土品から -	森下章司氏(大手前大学教授)	平成28年2月3日(水) 午後1時30分～3時	48人
第35回	江戸時代の念仏行者	俵谷和子(当館職員)	平成28年2月17日(水) 午後1時30分～3時	43人
第36回	江戸時代の漢学者と古鏡収集	杉本欣久(黒川古文化研究所研究員)	平成28年3月2日(水) 午後1時30分～3時	38人
第37回	山林利用の変化とたたら製鉄業の発展	笠井今日子(当館職員)	平成28年3月9日(水) 午後1時30分～3時	37人
第38回	戦国逸話の真相 - 鳥居強右衛門の最期をめぐる -	小林基伸(大手前大学教授)	平成28年3月16日(水) 午後1時30分～3時	44人

場所:大手前大学史学研究所オープン・リサーチ・センター・R33(郷免町8-17)。ただし、第31回のみ白鹿記念酒造博物館・講座室(鞍掛町8-21)。

c. (公財)辰馬考古資料館 講演会

「笠塔婆の世界」藤澤典彦氏(元大阪大谷大学)

平成27年11月14日(土) 午後2時～4時

参加人数:21人

場所:西宮市立郷土資料館・講座室

d. 西宮市立北部図書館・郷土資料館連携講座

「調べた!見つけた!なまぜ - 生瀬地区文化遺産調査から -」西尾嘉美(当館職員)

平成28年2月9日(火) 午後1時30分～3時

聴講者数:12人

場所:塩瀬公民館・第3・第4集会室(名塩新町1番地)

(2) 展覧会

a. (公財)白鹿記念酒造博物館

春季特別展 笹部さくらコレクション「桜への感謝の想い - 桜桜 -」

平成27年3月25日(水)～6月1日(月)

観覧者数: 2,401人

場所: 白鹿記念酒造博物館(鞍掛町8-21)

秋季特別展 「関西の彩り - 近代日本画を中心として -」

平成27年9月9日(水)～11月16日(月)

観覧者数: 8,260人

場所: 白鹿記念酒造博物館(鞍掛町8-21)

b. (公財) 黒川古文化研究所

第113回展覧「日本刀・小袖と古代中国の酒器 - 黒川古文化研究所名品展 -」

平成27年4月18日(土)～5月31日(日)

観覧者数: 759人

場所: 黒川古文化研究所・展示室(苦楽園三番町14-50)

第114回展覧「中国鏡でめぐる神仙世界」

平成27年10月17日(土)～11月29日(日)

観覧者数: 583人

場所: 黒川古文化研究所・展示室(苦楽園三番町14-50)

c. 西宮市立図書館山口分室・郷土資料館連携事業

「山口町のモリアオガエル - 西宮北部地域の自然を知ろう -」

平成28年3月15日(火)～3月27日(日) 午前10時～午後5時(開館日数: 12日間)

場所: 西宮市立図書館山口分室(山口町下山口4-1-8)

(3) その他

a. ひょうごミュージアムフェア実行委員会

ひょうごミュージアムフェア2015「たるかい船すごろくをつくろう！」

平成27年10月3日(土) 午前10時～午後4時

参加人数: 245人

場所: 神戸ハーバーランド・スペースシアター(神戸市中央区東川崎町1-2-1)

8. 資料の収集・保存・調査・研究

(1) 収蔵資料の概要(合計: 38,462点)

	民俗資料	教育史資料	考古資料	歴史資料	戦時生活資料	合計
平成26年度まで	8,753	17,166	941	10,316	964	38,140
平成27年度寄贈	5	0	1	195	82	283
平成27年度購入	0	0	0	39	0	39
平成27年度制作	0	0	0	0	0	0
累計	8,758	17,166	942	10,550	1,046	38,462

a. 寄贈資料

民俗資料

草取り機 3点／がんづめ／馬の鞍

考古資料

磨製石斧

歴史資料

写真ほか近代興行関係資料 193点／西宮市地図 2点

戦時生活資料

新聞記事 76点／書籍 5点／提灯

b. 購入資料

歴史資料

絵はがき(甲子園ホテル 甲子園ホテル大阪事務所)／絵はがき(鳴尾競馬場)／絵はがき(甲子園阪神パーク スクーター)／「西宮版画の家」はがき／絵はがき(西宮香櫨園濱海水浴場)／絵はがき(六甲アルプス山頂(白雲去来))／絵はがき(六甲山頂上ヨリ神戸近海遠望(海拔三千尺))／嘉永2年婚礼記録帳／アメリカ博覧会記念絵葉書帳 2点／日本鳥瞰九州大図絵／神戸有馬電鉄沿線名所図／叡山電鉄御案内／松山道後名所図絵／箱根名所図絵／「別府温泉」観光案内／「塩竈市」観光案内／養老電鉄沿線名所図絵／叡山電鉄沿線案内／「大三島と道後・松山」石崎汽船航路案内／奇勝耶馬 全溪谷遊覧交通図／絵はがき(甲陽園鳥瞰図)／有馬温泉案内／「有馬の風光」絵はがきセット 9点／ラベル「金亀」／年賀状(大野麦風)／絵はがき(六甲苦楽園温泉道)／絵はがき(海水浴夏季のたのしみ)／年賀状(西宮雅楽多宗)／絵はがき(摩耶六甲登山有馬越峯図)／魚釣りの御案内

(2) 図書を寄贈いただいた機関

青森県立郷土館、明石市立天文科学館、赤穂市立美術工芸館、赤穂市立歴史博物館、尼崎市立田能資料館、尼崎市立地域研究史料館、有田市郷土資料館、池田市立歴史民俗資料館、泉大津市立織編館、和泉市いずみの国歴史館、板橋区立郷土資料館、伊丹市立博物館、岩手県立博物館、植村直己冒険館、宇治市歴史資料館、愛媛県歴史文化博物館、大分市歴史資料館、大阪市立住まいのミュージアム(大阪くらしの今昔館)、大阪人権博物館、大阪府立近つ飛鳥博物館、大阪府立弥生文化博物館、大阪歴史博物館、大津市歴史博物館、大山崎町歴史資料館、小野市立好古館、香川県立ミュージアム、鹿児島大学総合研究博物館、柏原市立歴史資料館、葛城市歴史博物館、上郡町郷土資料館、関西大学博物館、関西学院大学博物館、北九州市立自然史・歴史博物館、岐阜市歴史博物館、京都市歴史資料館、京都府京都文化博物館、京都府立山城郷土資料館、虚子記念文学館、草津宿街道交流館、府中市郷土の森博物館、熊本市熊本博物館、呉市海事歴史科学館(大和ミュージアム)、神戸市立小磯記念美術館、神戸市立博物館、神戸大学大学院海事科学研究科海事博物館、神戸市立生活文化史料館、(独)国立科学博物館、(独)国立文化財機構奈良文化財研究所飛鳥資料館、齋宮歴史博物館、埼玉県立川の博物館、堺市博物館、静岡市立登呂博物館、上越市立総合博物館、昭和館、吹田市立博物館、世田谷区立郷土資料館、太子町立歴史資料館、大東市立歴史民俗資料館、高槻市立今城塚古代歴史館、高槻市立しろあと歴史館、(公財)竹中大工道具館、但馬国府・国分寺館、たつの市立龍野歴史文化資料館、波市立植野記念美術館、天理参考館、(公財)東京都江戸東京博物館、同志社大学歴史資料館、(株)鳥羽水族館、長野県立博物館、長浜市長浜城歴史博物館、名古屋市博物館、奈良県立橿原考古学研究所附属博物館、新潟市歴史博物館、西宮市貝類館、(公財)日本のあかり博物館、(共)人間文化研究機構国立歴史民俗博物館、沼津市明治史料館、沼津市歴史民俗資料館、寝屋川市立埋蔵文化財資料館、白鹿記念酒造博物館、(公財)白鶴美術館、パナソニック汐留ミュージアム、東大阪市立郷土博物館、彦根城博物館、姫路市書写の里・美術工芸館、姫路市立美術館、姫路文学館、兵庫県立考古博物館、兵庫県立美術館、兵庫県立人と自然の博物館、兵庫県立歴史博物館、兵庫陶芸美術館、平塚市博物館、福岡市立神崎郡歴史民俗資料館、向日市文化資料館、明治大学博物館、八尾市立歴史民俗資料館、横尾忠則現代美術館、立命館大学国際平和ミュージアム、歴史館いずみさの、和歌山県立博物館、和歌山県立文書館、和歌山市立博物館

(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構、明石民俗文化財調査団、尼崎芸術文化協会、「夷酋列像」展実行委員会、(公財)大阪市博物館協会大阪文化財研究所、大阪大学大学院文学研究科考古学研究室、大阪大学適塾記念センター、(公財)大阪府文化財センター、大手前大学史学研究所、奥山寺、お茶の水女子大学学芸員課程、加西市文化遺産活用実行委員会、神河町観光協会、神河町文化財活性化委員会、香美町歴史文化遺産活性化実行委員会、(公財)元興寺文化財研究所、かんさい・大学ミュージアム連携実行委員会、関西

学院大学、「北前船」展実行委員会、京都橘大学文学部、京都の「地藏」信仰と地藏盆を活かした地域活性化事業実行委員会、(公財) 京都府埋蔵文化財調査研究センター、宮内庁書陵部、(公財) 黒川古文化研究所、研究集会「海の高墳を考えるⅤ」実行委員会(福井)・海の高墳を考える会、甲南大学文学部、神戸女子大学古典芸能研究センター、神戸女子大学史学科、神戸新聞総合出版センター、神戸大学大学院人文学研究科、神戸大学大学院人文学研究科海港都市研究センター、神戸大学大学院人文学研究科地域連携センター、國學院大學博物館学研究室、(独) 国立文化財機構奈良文化財研究所、(独) 国立文化財機構奈良文化財研究所埋蔵文化財センター、滋賀民俗学会、滋賀県立大学人間文化学部、首都大学東京人類誌調査グループ、新温泉町歴史文化遺産活用実行委員会、全国史跡整備市町村協議会近畿地区協議会事務局、全国史跡整備市町村協議会東海地区協議会事務局、宝塚の古文書を読む会、たつの市立埋蔵文化財センター、龍野文化伝承会、だんじりを活かした地域共働事業実行委員会、(公財) 徳島県埋蔵文化財センター、豊橋市美術館友の会、(公財) 長岡京市埋蔵文化財センター、名塩中之町、奈良大学文学部文化財学科、新潟市文化財センター、西宮市立甲陵中学校、西宮神社、西宮文化協会、日本海事史学会、(公財) 日本文化財保護協会、日本民具学会、(公財) 日本ユネスコ協会連盟、花園大学史学会、(公財) 阪急文化財団、阪神・淡路大震災 20 年事業「震災復興と文化財の保護」事業実行委員会、(特非) 阪神文化財建造物研究会、美術館連絡協議会事務局、姫路市立琴丘高等学校、(公財) 兵庫県まちづくり技術センター、兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科 RRM、兵庫県歴史文化遺産活用活性化実行委員会、ひょうごヘリテージ機構 H20、福井県教育庁埋蔵文化財調査センター、文化庁、平成 26 年度寝屋川市地域文化遺産活性化実行委員会、(一財) 北海道歴史文化財団、松阪市文化財センター、宮城県史跡整備市町村協議会、宮水学園自主グループミレニアム 2000 西宮、(株) ミュージウムメディア研究所、門戸厄神東光寺松風館、(公財) 八尾市文化財調査研究会、(一財) 山口町徳風会、楽浪文化財修理所、立命館大学文学部考古学・文化遺産専攻、(宗) 龍泉寺、歴史学と博物館のあり方を考える会、歴史資料ネットワーク、(公財) 和歌山市文化スポーツ振興財団
県市町村及び教育委員会(明石市、赤穂市、朝来市、芦屋市、尼崎市、淡路市、池田市、石川県、泉大津市、泉佐野市、和泉市、板橋区、伊丹市、大阪府、岡山県、小野市、御前崎市、貝塚市、加西市、柏原市、かつらぎ町、加東市、金沢市、河南町、上郡町、川西市、北九州市、熊本市、神戸市、御坊市、堺市、佐用町、四条畷市、白浜町、吹田市、精華町、善通寺市、泉南市、総社市、太子町、高岡市、多可町、高槻市、宝塚市、田尻町、丹波市、豊岡市、富田林市、長岡京市、中野区、新潟市、西宮市、西脇市、沼津市、寝屋川市、姫路市、兵庫県、枚方市、福崎町、福山市、袋井市、藤井寺市、米原市、松原市、三木市、三豊市、南あわじ市、宗像市、八尾市、野洲市、吉野川市、和歌山県、和郡山市)

(3) 調査・研究

a. 収蔵資料の調査研究

民俗資料の分類整理作業

歴史資料(古文書)の整理作業

教育史資料の分類整理作業

考古資料(高畑町遺跡出土遺物)の整理作業

b. 専門分野の調査研究

民間信仰(講)の調査研究

祭礼に関する調査研究

漁労用具に関する調査研究

近世日記資料(西宮町、上瓦林村)の調査研究

宗旨人別帳(西宮町)の調査研究

徳川大坂城東六甲採石場に関する調査

生瀬地区の文化遺産に関する調査研究

(4) 収蔵資料の燻蒸処理

有害生物除去のため展示室および収蔵庫の燻蒸を下記の通り行った。

a. 燻蒸処理（歴史資料、民俗資料、古文書、教科用図書等）

場所：常設展示室、第1・第2・第3・第4収蔵庫

実施日：平成27年11月30日（月）

使用薬剤：ブンガノン、ライセント

9. 文化財調査ボランティア（西宮歴史調査団）

(1) 調査活動（登録者26人、のべ492人、82日 ただし個人活動は除く）

平成18年度より行っている市民主体の資料調査事業である。月1回の定例会を実施するとともに、登録者が4班に分かれ市内の文化財調査を進めた。活動は1年を通して実施、班を重複した登録者もいた。

a. 石造物調査班

西宮神社の石造物について、所在、法量、材質、銘等を調査し、記録した。

調査員数：9人

b. 橋梁調査班

高雄谷川・水分谷川・西山川等市内の河川に架かる橋梁の現況や名称の由来等を調査し、記録した。

調査員数：7人

c. 古文書調査班

旧西宮町の宗旨人別帳を調査し、記録した。

調査員数：13人

d. 竜吐水調査班（平成27年度新設）

甲東地区・山口地区等市内の消防署・消防団等に残された伝統的消防用具や関係資料等を実測・調査し、記録した。

調査員数：5人

(2) 定例会（全12回、参加人数のべ168人）

	内容	日時	参加人数
4月定例会	団員の顔合わせ、自己紹介、団長選出	平成27年4月11日（土） 午前9時30分～午後0時	18人
5月定例会	神原周辺の文化財見学・解説	平成27年5月9日（土） 午前9時30分～午後0時	10人
6月定例会	ガイダンス「竜吐水調査について」	平成27年6月13日（土） 午前9時30分～午後0時	18人
7月定例会	ガイダンス「古文書調査について」	平成27年7月11日（土） 午前9時30分～午後0時	20人
8月定例会	第31回特別展示「阪神沿線ごあんない-にしのみやの郊外生活-」見学・解説	平成27年8月8日（土） 午前9時30分～午後0時	4人
9月定例会	ガイダンス「橋梁調査について」	平成27年9月12日（土） 午前9時30分～午後0時	13人
10月定例会	ガイダンス「石造物調査について」	平成27年10月10日（土） 午後9時30分～午後0時	12人

	内容	日時	参加人数
11月定例会	平成27年度指定文化財公開「高畑町遺跡出土木製品」見学・解説	平成27年11月14日(土) 午後9時30分～午後0時	16人
12月定例会	ガイドンス「報告書用の写真の撮り方」	平成27年12月12日(土) 午後9時30分～午後0時	14人
1月定例会	団員報告「北摂一の軍師・田近新次郎と隠しキリシタン豊後岡藩」	平成28年1月9日(土) 午後9時30分～午後0時	14人
2月定例会	第45回特集展示「まちなきのおく - 生瀬地区文化遺産調査から -」見学・解説	平成28年2月13日(土) 午後9時30分～午後0時	15人
3月定例会	平成27年度活動報告会・平成28年度団員登録会	平成28年3月12日(土) 午後1時30分～午後3時40分	14人

(3) その他活動

a. 平成27年度活動報告会・平成28年度団員登録会

平成28年3月12日(土) 午後1時30分～3時40分

参加人数：28人(調査団員14名、一般参加者14名)

場所：西宮市立郷土資料館・講座室

b. 西宮歴史調査団年報

『西宮歴史調査団年報 2014年度版』平成28年2月29日発行

c. 西宮歴史調査団通信

毎月定例会に合わせて発行し、西宮歴史調査団員に配布した。また、郷土資料館事務所前に掲示した。

d. 西宮歴史調査団ニュース

『西宮歴史調査団ニュース』第3号 平成27年7月30日発行

内容：「太多田川の橋と伝承(上)」

『西宮歴史調査団ニュース』第4号 平成27年7月30日発行

内容：「『駅前橋』は残った - 山口町を流れる西川の調査から -」、「太多田川の橋と伝承(下)」

II 郷土資料館分館名塩和紙学習館の運営

伝統産業である「名塩紙」（国指定・兵庫県指定無形文化財）への理解を深めることを目的に、常設展示室において関連資料の展示を行うとともに、紙すき実習の指導を行った。なお、和紙学習館の運営にあたっては、その一部を名塩和紙学習館紙すき推進委員会に委託した。

1. 平成27年度利用状況

(1) 紙すき体験学習

事前に申し込みのあった団体に、専門の指導員が実習の指導を行った。

a. 紙すき実習利用者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
学校 団体	団体数	0	15	7	0	0	0	8	7	4	3	3	0	47
	利用者数	0	430	778	0	0	0	583	488	333	156	202	0	2,970
一般 団体	団体数	3	2	2	6	5	3	1	3	1	5	1	1	33
	利用者数	107	22	46	102	143	52	4	60	31	34	5	15	621
団体数合計		3	17	9	6	5	3	9	10	5	8	4	1	80
利用者数合計		107	452	824	102	143	52	587	548	364	190	207	15	3,591

b. 利用者一覧

学校団体

番号	月	日	団体名	人数
1	5	12	名塩小学校2年生 BCD組まごころ	87
2	5	12	名塩小学校2年生 A組まごころ	29
3	5	18	塩瀬中学校トライやるウィーク AM	10
4	5	18	塩瀬中学校トライやるウィーク PM	10
5	5	19	塩瀬中学校トライやるウィーク AM	10
6	5	19	塩瀬中学校トライやるウィーク PM	10
7	5	20	塩瀬中学校トライやるウィーク AM	10
8	5	20	塩瀬中学校トライやるウィーク PM	10
9	5	21	塩瀬中学校トライやるウィーク AM	10
10	5	21	塩瀬中学校トライやるウィーク PM	10
11	5	22	東山台小学校3年生	86
12	5	22	塩瀬中学校トライやるウィーク AM	10
13	5	22	塩瀬中学校トライやるウィーク PM	10
14	5	26	名塩小学校3年生 ABD組まごころ	96
15	5	26	名塩小学校3年生 C組まごころ	32

番号	月	日	団体名	人数
16	6	2	名塩小学校2年生まごころ	115
17	6	9	名塩小学校3年生まごころ	128
18	6	10	名塩小学校5年生	121
19	6	16	今津小学校3年生	71
20	6	18	甲子園浜小学校3年生	134
21	6	19	安井小学校3年生	113
22	6	25	段上小学校3年生	96
23	10	2	西宮浜小学校3年生	64
24	10	8	高須西小学校3年生	64
25	10	9	大社小学校3年生	124
26	10	16	鳴尾東小学校3年生	102
27	10	20	名塩幼稚園	20
28	10	22	高須小学校3年生	71
29	10	23	瓦木小学校3年生	87
30	10	28	深津小学校3年生	51
31	11	4	苦楽園小学校3年生	119
32	11	13	名塩小学校卒業証書AM	63
33	11	13	名塩小学校卒業証書PM	55
34	11	17	生瀬小学校卒業証書AM	68
35	11	17	生瀬小学校卒業証書PM	33
36	11	19	東山台小学校卒業証書AM	67
37	11	24	神原小学校3年生	83
38	12	4	上甲子園小学校3年生	102
39	12	8	山口小学校3年生	56
40	12	10	平木小学校3年生	66
41	12	15	名塩小学校4年生	109
42	1	8	卒業証書欠席児童	7
43	1	13	生瀬小学校3年生	70
44	1	28	上ヶ原南小学校3年生	79
45	2	4	名塩小学校1年生	61
46	2	5	名塩小学校1年生	60
47	2	24	北六甲台小学校3年生	81
			合計	2,970

一般団体

番号	月	日	団体名	人数
1	4	7	西宮市研修厚生課	47
2	4	8	西宮市研修厚生課	47
3	4	10	草心会	13
4	5	7	あすなろ学級	18
5	5	10	5月定例紙すき教室	4
6	6	3	古典芸能にトライする会	19
7	6	28	宝塚南口子ども会	27

番号	月	日	団体名	人数
8	7	2	名塩小学校3年生学年PTA	15
9	7	7	東山台小学校PTA	14
10	7	8	神戸芸術工科大学ビジュアルデザイン科	18
11	7	12	7月定例紙すき教室	15
12	7	28	塩瀬地区教職員研修会	19
13	7	30	夙川プリスクール学童	21
14	8	1	夏休み親子紙すき教室	29
15	8	9	主催事業子供紙すき絵画展	33
16	8	28	シニア自然大学校自然と文化科①	39
17	8	28	シニア自然大学校自然と文化科②	34
18	8	29	西宮笑みJOYクラブ	8
19	9	11	JA兵庫六甲名塩支店	19
20	9	13	9月定例紙すき教室	9
21	9	17	はごろも会	24
22	10	14	卒業証書紙すき研修会	4
23	11	1	阪神書道会龍寅会	20
24	11	8	11月定例紙すき教室	10
25	11	28	市社協名塩分区X'masカード作り	30
26	12	17	あにあん倶楽部	31
27	1	29	本格紙漉きに挑戦1日目	7
28	1	30	本格紙漉きに挑戦2日目AM	6
29	1	30	本格紙漉きに挑戦2日目PM	5
30	1	31	本格紙漉きに挑戦3日目AM	8
31	1	31	本格紙漉きに挑戦3日目PM	8
32	2	2	本格紙漉きに挑戦4日目	5
33	3	26	春休み親子紙すき教室	15
			合計	621

団体合計：80団体・3,591人

(2) 常設展示

名塩紙の特徴やその歴史を深く理解してもらうため、紙すき道具や製品を展示するとともに、実際に紙をすく様子を撮影したVTRを映写し、観覧者の学習に供した。

常設展示室入場者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	26	27	25	27	24	26	27	25	24	24	24	27	306
市内入場者数	8	14	15	9	13	9	18	124	5	5	3	8	231
市外入場者数	1	5	8	15	9	5	58	44	7	2	5	24	183
入場者数合計	9	19	23	24	22	14	76	168	12	7	8	32	414

(3) 臨時休館期間

期間	目的
平成27年8月19日(水)～8月20日(木)	実習室の床塗装修繕のため

(4) 利用料金等

a. 実習指導負担金(市外の方は倍額 別途材料費)

- 10人～16人の団体：2,500円
- 17人～24人の団体：5,000円
- 25人～40人の団体：7,500円

b. 施設使用料等(上段：施設使用料、下段：冷暖房費、市外の方は倍額)

使用区分	実習室	集会室
9時～12時	1,000円	1,000円
	200円	200円
12時30分～17時	1,300円	1,300円
	260円	260円

2. 教育普及

少人数による和紙学習館利用を促進するため、郷土資料館紙すき教室を隔月で実施した。また、名塩紙の理解をより深めるため、原料の調整から紙すきまでの工程全体を学習する実習講座を実施した。

(1) 郷土資料館紙すき教室

講師：八木米太郎氏(名塩和紙学習館紙すき推進委員会)

場所：名塩和紙学習館実習室

参加人数：のべ38人

- 第1回 平成27年5月10日(日) 午前10時30分～午後0時30分 参加人数：4人
- 第2回 平成27年7月12日(日) 午前10時30分～午後0時30分 参加人数：15人
- 第3回 平成27年9月13日(日) 午前10時30分～午後0時30分 参加人数：9人
- 第4回 平成27年11月8日(日) 午前10時30分～午後0時30分 参加人数：10人

(2) 名塩和紙学習館紙すき講座

講師：八木米太郎氏(名塩和紙学習館紙すき推進委員会)

場所：名塩和紙学習館実習室

参加人数：のべ39人

「本格紙漉きに挑戦！」

- 第1日 平成28年1月29日(金) 午後1時～3時30分 オリエンテーション/雁皮みしり/水選り
- 第2日 平成28年1月30日(土) 午前10時～午後3時30分 釜焚き/チリ選り
- 第3日 平成28年1月31日(日) 午前10時～午後3時 抄紙/紙刷き
- 第4日 平成28年2月2日(火) 午後1時～3時30分 板おろし/仕上げ/講義

III 西宮市立郷土資料館条例および施行規則

1. 西宮市立郷土資料館条例

(昭和 59 年 12 月 28 日)

(西宮市条例第 17 号)

沿 革

平成 12 年 3 月 30 日 条例 59 号 [1]

平成 13 年 12 月 26 日 条例 20 号 [2]

平成 26 年 12 月 18 日 条例 28 号 [3]

(設置)

第 1 条 郷土の考古、歴史、民俗等に関する資料の収集、保管、展示等を行い、もつて市民の教育、文化の向上に資することを目的として、西宮市立郷土資料館（以下「資料館」という。）を設置する。

(位置)

第 2 条 資料館は、西宮市川添町 15 番 26 号に置く。

(分館) [2]

第 2 条の 2 資料館の分館として名塩和紙学習館（以下「学習館」という。）を置く。[2]

2 学習館は、西宮市名塩 2 丁目 10 番 8 号に置く。[2]

(事業)

第 3 条 資料館は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 郷土の考古、歴史、民俗等に関する資料（以下「資料」という。）の収集、保管及び展示並びに和紙実習等に関すること。
- (2) 資料に関する調査研究を行うこと。
- (3) 資料に関する講演会、講習会、研究会等を開催すること。
- (4) 博物館、学校その他の関係機関と相互協力を行うこと。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、第 1 条の目的を達成するために必要な事業

[2]

(職員)

第 4 条 資料館に、館長その他の職員を置く。

(観覧料)

第 5 条 資料館の観覧料は無料とする。ただし、西宮市教育委員会（以下「委員会」という。）が特に必要と認めるものについては、委員会が定めるところにより、観覧料を徴収することができる。

(使用の許可等) [2]

第 6 条 別表に掲げる学習館の施設を使用しようとする者は、あらかじめ委員会の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。[2]

2 委員会は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、使用を許可しない。

- (1) 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 施設等を破損し、又は滅失するおそれがあるとき。
- (3) 営利を目的とするとき。
- (4) 管理運営上支障があるとき。
- (5) その他委員会が使用を不相当と認めるとき。

[2]

(使用料の納付等) [2]

第 7 条 前条第 1 項の許可を受けた者（以下「使用者」という。）は、別表に定める使用料を納付しなければならない。ただし、委員会において特別の理由があると認めるときは、使用料を減額し、又は免除することができる。[2]

2 既に納付した使用料は、返還しない。ただし、委員会において特別の理由があると認めるときは、その全額又は一部を返還すること

ができる。[2]

(実習費の納付等) [3]

第8条 使用者が学習館において、和紙実習の指導を受けるときは、委員会規則で定める実習費を納付しなければならない。ただし、委員会において特別の理由があると認めるときは、実習費を減額し、又は免除することができる。[3]

(使用許可の取消) [2]

第9条 委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、第6条第1項の許可を取り消すことができる。

- (1) 第6条第2項各号のいずれかに該当するとき。
- (2) この条例又はこの条例に基づく委員会規則に違反したとき。
- (3) 偽りその他不正の行為により許可を受けたとき。
- (4) 前3号に定めるものの他、公益上委員会が特に必要と認めるとき。

[2] [3]

(使用权の譲渡等の禁止) [2]

第10条 使用者は、学習館の使用の権利を他に譲渡し、又は転貸してはならない。[2] [3]

(特別利用の許可)

第11条 資料の模写、模造、撮影その他特別利用をしようとする者は、あらかじめ委員会の許可を受けなければならない。[2] [3]

(原状回復等) [2]

第12条 資料館の施設等を汚損し、破損し、又は滅失した者は、速やかにこれを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、委員会がやむを得ない事由があると認めるときは、賠償の額を減免することができる。[2] [3]

(入館の制限) [1]

第13条 委員会は、次の各号のいずれかに該当する者については、入館を拒み、又は退館を命ずることができる。

- (1) 公の秩序、善良な風俗その他公益を害し、又はそのおそれがある者
- (2) 建物、設備、資料等を損傷し、又はそのおそれがある者
- (3) 営利を目的とする行為をし、又はそのおそれがある者
- (4) その他管理上必要な指示に従わない者

[1] [2] [3]

(規則への委任)

第14条 この条例の施行について必要な事項は、委員会規則で定める。[1] [2] [3]

付 則

この条例は、昭和60年4月1日から施行する。

付 則 (平成12年3月30日西宮市条例第59号 [1] 西宮市立図書館条例等の一部を改正する条例3条による改正付則)

この条例は、平成12年4月1日から施行する。

付 則 (平成13年12月26日西宮市条例第20号 [2])

この条例は、平成14年4月1日から施行する。

付 則 (平成26年12月18日西宮市条例第28号 [3])

この条例は、平成27年4月1日から施行する。

別表 (第6条、第7条関係)

[2] [3]

学習館使用料

区分		午前9時から正午まで	午後0時30分から午後5時まで
施設	実習室	1,000円	1,300円
	集会室	1,000円	1,300円

備考

- 1 使用者が本市住民以外の者である場合の使用料は、この表に規定する額の倍額とする。
- 2 冷房又は暖房を行う場合にあつては、この表に規定する額の2割に相当する額を加算する。

2. 西宮市立郷土資料館条例施行規則

(昭和60年3月25日)
(西宮市教育委員会規則第11号)

沿革

平成14年2月12日 西教委規則16号 [1]

平成27年2月4日 西教委規則13号 [2]

(趣旨)

第1条 この規則は、西宮市立郷土資料館条例(昭和59年西宮市条例第17号。以下「条例」という。)の施行について別に定めるもののほか、必要な事項を定める。

(観覧料)

第2条 条例第5条に規定する観覧料については、教育長が定める。

(学習館の施設)

第3条 条例第6条第1項に定める名塩和紙学習館(以下「学習館」という。)の使用内容及び使用人数は、別表第1のとおりとする。
[2]

(特別利用)

第4条 資料の模写、模造、撮影等館内において特別利用(以下「特別利用」という。)をしようとする者は、条例第11条の規定により、特別利用許可申請書を西宮市教育委員会(以下「委員会」という。)に提出しなければならない。[1] [2]

- 2 委員会が特別利用を許可したときは、特別利用許可書を交付する。
- 3 特別利用は、所定の場所において館長の指示に従って行わなければならない。
- 4 委員会は、第2項の許可をする場合において、必要な条件を付することができる。

(館外貸出)

第5条 資料の館外貸出しは、他の資料館、博物館、学校その他委員会が適当と認めるもののほか、受けることができない。[2]

- 2 資料の館外貸出しを受けようとするものは、条例第11条の規定により館外貸出許可申請書を委員会に提出しなければならない。[1] [2]
- 3 委員会が資料の館外貸出しを許可したときは、館外貸出許可書を交付する。
- 4 資料の館外貸出しの期間は、1月以内とする。ただし、委員会が認めたときは、この限りではない。[2]
- 5 委員会は、第3項の許可をする場合において、必要な条件を付することができる。

(学習館の使用許可申請) [1]

第6条 条例第6条第1項の規定により学習館の施設を使用しようとする者は、学習館使用許可申請書(以下「申請書」という。)を委員会に提出しなければならない。[1] [2]

(学習館の使用許可) [1]

第7条 委員会は、学習館の使用を許可したときは、学習館使用許可書(以下「許可書」という。)を交付する。[1] [2]

(学習館の許可書の提示) [1]

第8条 使用者は、学習館を使用するときは、許可書を館長に提示し、その指示を受けなければならない。[1] [2]

(実習費) [2]

第9条 条例第8条の実習費は、別表第2のとおりとする。[2]

(特別利用等の制限)

第10条 つぎの各号の一に該当するときは、特別利用および館外貸出しを許可しない。

- (1) 現に資料が展示されているとき。
- (2) 特別利用または館外貸出しにより資料の保存に影響があるとき。
- (3) 著作権者のある資料で、著作権者の同意を得ていないとき。
- (4) 寄託された資料で、寄託者の同意を得ていないとき。
- (5) その他委員会が、不適当と認めたとき。

[1] [2]

(特別利用の取消し等)

第 11 条 委員会は、特別利用または館外貸出しの許可を受けたものが、許可の条件に違反したときもしくはそのおそれがあるときまたは館の運営上必要があると認めるときは、特別利用または館外貸出しの許可を取消し、停止し、または資料の返還を命じることができる。[1] [2]

(資料の寄贈および寄託)

第 12 条 資料を寄贈または寄託しようとする者は、委員会に申出なければならない。[1] [2]

2 委員会は、館の運営上必要があると認めるときは、前項の申出を受けることができる。

3 受託期間は、1年以上とする。

4 受託資料は、特別の契約がある場合のほか、市所有のものと同様の取扱いをする。

(学習館使用料の減免申請) [1]

第 13 条 条例第 7 条第 1 項ただし書の規定により、学習館の使用料の減額又は免除を受けようとする者は、申請書にその旨を記載し、委員会の承認を受けなければならない。[1] [2]

(学習館冷暖房費の減免) [1] [2]

第 14 条 前条の規定により学習館の使用料の減額又は免除を受けた使用者については、条例別表備考 2 に規定する加算額を減額し、又は免除する。[1] [2]

(学習館実習費の減免)

第 15 条 第 13 条の規定により使用料の減額又は免除の承認を受けた使用者は、実習費を減額し、又は免除する。[2]

(休館日及び開館時間) [1]

第 16 条 資料館の休館日及び開館時間は、別表第 3 のとおりとする。[1] [2]

2 前項の規定にかかわらず、委員会が特に必要と認めるときは、休館日及び開館時間を変更することができる。[1] [2]

(委任)

第 17 条 この規則に定める申請書その他の書類の様式およびこの規則の施行について必要な事項は、教育長が定める。[1] [2]

付 則

この規則は、昭和 60 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 (平成 14 年 2 月 12 日西教委規則第 16 号 [1])

この規則は、平成 14 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 (平成 27 年 2 月 4 日西教委規則第 13 号 [2])

この規則は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

別表第 1 (第 3 条関係)

[1] [2]

区分	使用内容	使用人数
実習室	和紙実習等	10 人以上 40 人以内
集会室	和紙の学習又は名塩紙の愛護啓発事業等	10 人以上 150 人以内

別表第 2 (第 9 条関係)

[2]

使用人数	実習費
10 人から 16 人まで	2,500 円
17 人から 24 人まで	5,000 円
25 人から 40 人まで	7,500 円

備考 使用者が本市住民以外の者である場合の実習費は、この表に規定する額の倍額とする。

別表第3（第16条関係）

[1] [2]

施設名	休館日	開館時間
資料館（学習館を除く。）	西宮市教育文化センター管理規則（昭和59年西宮市教育委員会規則第9号）に定めるところによる。	西宮市教育文化センター管理規則に定めるところによる。
学習館	1. 月曜日 2. 1月1日から1月4日まで及び12月29日から12月31日まで	午前9時から午後5時まで。 ただし、入館は午後4時まで

3. 西宮市立郷土資料館分館名塩和紙学習館管理運営要綱

(趣旨)

第1条 本要綱は、西宮市立郷土資料館条例（昭和59年西宮市条例第17号。以下「条例」という。）及び西宮市立郷土資料館条例施行規則（昭和60年西宮市教育委員会規則第11号。以下「規則」という。）に基づき、西宮市立郷土資料館分館名塩和紙学習館（以下「学習館」という。）を社会教育施設として広く市民の利用に供するために必要な事項を定める。

(施設等の定義)

第2条 施設とは、規則別表第1のほか、学習館に備付けの備品をいう。

(使用制限)

第3条 条例第6条第2項に該当するほか、次の各号に該当するときは使用を許可しない。

- (1) 社会教育法（昭和24年法律第207号）第23条にある行為に該当するとき。
- (2) 使用人数が規則別表第1と相違するとき。
- (3) 学校園の和紙実習にあつては、1回に行う実習の人数が41人以上のとき。
- (4) 飲酒・飲食を主たる目的とするとき。
- (5) 小学生以下の者だけの使用で、保護者等の同意書又は付添いのないとき。
- (6) 近隣に迷惑が及ぶおそれがあるとき。
- (7) その他、教育委員会が使用を不相当と認めるとき。

(使用受付の時期等)

第4条 規則第6条に基づく使用許可申請の受付は、使用しようとする日の1月前の同日までに行うものとする。

2 使用許可の決定は、紙すき実習指導及び和紙に関する学習等の施設使用の許可決定の後に、その他の施設使用の許可の決定を行う。

(使用許可内容の変更)

第5条 条例第6条にいう使用許可内容の変更が可能な期間は、使用許可書の交付があつた日から使用日の20日前までとする。

(冷暖房の期間)

第6条 冷暖房器の使用期間は原則として、暖房器は1月から6月まで及び10月から12月までとし、冷房器は7月から9月までとする。

(使用料・冷暖房費の納付)

第7条 条例第7条第1項の規定による使用料及び、条例別表備考の冷暖房費の納付は、市が指定する金融機関で、金融機関の営業日で使用日の10日前までに行うものとする。

2 使用者は、使用当日に納付を証する書類、又はその写しを和紙学習館窓口で提示する。

3 すでに納付した使用料及び弁償金は、返還しない。ただし、教育委員会（以下「委員会」という。）において特別の理由があると認めるときは、その一部又は全額を返還することができる。

(使用料及び冷暖房費の減額または免除の率)

第8条 規則第13条及び第14条により使用料及び冷暖房費の減免申請があつた場合には、以下の区分及び率により行う。

- (1) 市、委員会又は西宮市立郷土資料館分館名塩和紙学習館紙すき推進委員会（以下「推進委員会」という。）が主催する行事に使用するとき 10割
- (2) 市内に在住、在学又は在園する生徒、児童又は幼児が半数以上を占める団体が土曜日を除く平日に使用するとき 10割
- (3) (2)に該当する団体が土曜日及び、平日以外に使用するとき 5割
- (4) 市内に在住、在学又は在園しない生徒、児童又は幼児が半数以上を占める団体が土曜日を除く平日に使用するとき 5割
- (5) (4)に該当する団体が土曜日及び、平日以外に使用するとき 3割
- (6) 身体障害者手帳、療育手帳又は戦傷病者手帳の交付を受けている者が半数以上を占める団体が使用するとき 10割
- (7) その他委員会が特別の理由があると認めるとき 委員会が相当と認める率

(実習指導と実習費の納付)

第9条 実習室の使用者は、和紙学習館職員等の指示のもと和紙実習を行う。

2 実習室の使用者は、規則第9条に定める額を使用料等と同じ方法で、同じ時期までに納付しなければならない。

(実習費の減額及び免除)

第10条 規則第15条による実習費の減免は、本要綱第8条の区分及び率により行う。

(使用料、冷暖房費及び実習費の還付)

第11条 本要綱第7条第3項による使用料、冷暖房費及び実習費の還付は、次の各号に掲げる区分及び比率による。

- (1) 使用者の責に帰することができない理由により使用できなくなったとき 10割
- (2) その他委員会において特別の理由があると認めるとき 委員会が相当と認める率

(使用料、冷暖房費及び実習費の還付申請)

第12条 使用料、冷暖房費及び実習費の還付を受けようとする者は、学習館過誤納還付申請書を委員会に提出しなければならない。

(使用許可申請書等の様式)

第13条 規則第6条、規則第7条及び本要綱第12条に規定する様式の記載事項は、別表のとおりとする。

(推進委員会への委託)

第14条 学習館の和紙実習及び和紙に関する学習を円滑に行うため、業務の一部を、推進委員会に委託する。

(推進委員会規約)

第15条 推進委員会は、次に掲げる項目について規約を定め、委員会に報告しなければならない。

- (1) 設置目的及び事業内容
- (2) 設置場所
- (3) 役員、職員に関する事
- (4) 実習指導員、実習準指導員及び助手に関する事
- (5) 推進委員会の会議運営に関する事
- (6) 会計及び監査に関する事
- (7) 規約の改正に関する事
- (8) その他細目に関する事

(和紙実習の指導等)

第16条 推進委員会は、和紙実習を円滑に行うため、実習指導員等及び助手を適切に配置するものとする。

2 前項により、推進委員会が実習指導等を行ったときは、委員会は推進委員会委員長の報告に基づき、指導員等および助手に対して報償費を翌月に支払う。

(委任)

第17条 本要綱の施行についての必要な事項は、教育長が定める。

付 則

本要綱は、平成27年4月1日に一部を改正し施行する。

別表

書類名	記載内容	条項
市立郷土資料館分館名塩和紙学習館使用許可申請書	受付番号 申請日 使用者名 使用者住所 連絡先電話番号 担当者名 使用内容 使用者内訳 使用希望施設 使用年月日 使用時間 使用人数 実習指導の有無 減免申請 学校にあっては使用内容と使用方法 減免の内容	規則第6条
市立郷土資料館分館名塩和紙学習館使用許可申請書(変更)	受付番号 申請日 使用者名 使用者住所 連絡先電話番号 担当者名 使用内容 変更申請の理由 使用者内訳 使用希望施設 使用年月日 使用時間 使用人数 実習指導の有無 減免申請 学校にあっては使用内容と使用方法 減免の内容	規則第6条
市立郷土資料館分館名塩和紙学習館使用許可書	許可年月日 使用許可者 許可内容 (使用者 使用施設 使用年月日 使用時間 使用人数) 使用料等の納付額と減免内容、減免理由及び減免額	規則第7条
市立郷土資料館分館名塩和紙学習館使用許可書(変更)	許可年月日 使用許可者 許可内容 (使用者 使用施設 変更の内容 許可の理由 使用年月日 使用時間 使用人数) 使用料等の納付額と減免内容、減免理由及び減免額	規則第7条

市立郷土資料館分館名塩和紙学習館 過誤納還付申請書	申請日 還付申請者の住所、氏名及び連絡先 還付請求者の住所及び氏名 還付申請額 使用取消日時 使用取消施設 使用許可日 許可番号 領収（収納）日 納付金の既納額及び明細 還付申請額及び明細 還付理由 還付率 【添付】使用許可者 納入通知書兼領収証書の写し 還付請求書（請求書 口座振替申込書委任状）	要綱 12 条
------------------------------	--	------------

- 1 団体利用者にあつては、使用者名は団体代表者名 住所は団体事務所の所在地を記す。
- 2 規則とは「西宮市立郷土資料館条例施行規則」、要綱とは「西宮市立郷土資料館分館名塩和紙学習館管理運営要綱」の略称とする。

4. 西宮市教育文化センター管理規則

(昭和60年3月25日)

(西宮市教育委員会規則第9号)

沿革

- 昭和63年7月25日 西教委規則5号 [1]
- 平成4年7月16日 西教委規則3号 [2]
- 平成11年5月11日 西教委規則3号 [3]
- 平成12年3月31日 西教委規則19号 [4]
- 平成13年4月10日 西教委規則2号 [5]
- 平成16年1月14日 西教委規則8号 [6]
- 平成18年3月8日 西教委規則12号 [7]
- 平成19年3月14日 西教委規則15号 [8]
- 平成21年3月11日 西教委規則13号 [9]

(趣旨)

第1条 この規則は、西宮市立図書館条例(昭和36年西宮市条例第3号)により設置された西宮市立中央図書館(以下「中央図書館」という。)及び西宮市立郷土資料館条例(昭和59年西宮市条例第17号)により設置された西宮市立郷土資料館(以下「資料館」という。)の管理に関して、別に定めるもののほか、必要な事項を定める。[5] [9]

(教育文化センター)

第2条 この規則においては、中央図書館及び資料館により構成される施設を総称して、西宮市教育文化センター(以下「センター」という。)という。[9]

(開館時間)

第3条 センターの開館時間は、次のとおりとする。

- (1) 中央図書館 西宮市立図書館条例施行規則(昭和59年西宮市教育委員会規則第10号)に定めるところによる。
- (2) 資料館 午前10時から午後5時まで。ただし、入館は午後4時30分まで

[1] [3] [7] [8] [9]

2 前項の規定にかかわらず、西宮市教育委員会(以下「委員会」という。)が特に必要があると認めるときは、開館時間を変更することができる。[5] [8]

(休館日)

第4条 休館日は、次のとおりとする。ただし、委員会が特に必要があると認めるときは、臨時に休館し、又は変更することができる。

- (1) 中央図書館 西宮市立図書館条例施行規則に定めるところによる。
- (2) 資料館
 - ア 毎週月曜日
 - イ 1月1日から1月4日まで及び12月29日から12月31日まで

[1] [2] [5] [6] [8] [9]

(遵守事項)

第5条 センターに入館した者は、つぎの事項を遵守しなければならない。

- (1) 他人に危害をおよぼし、または迷惑となる行為をしないこと。
- (2) 資料、展示品等を損傷し、汚損し、または滅失しないこと。
- (3) センターの管理上支障となる行為をしないこと。

[4]

2 資料館に入館した者は、前項に掲げるもののほか、つぎの事項を遵守しなければならない。

- (1) 展示品の近くでインク、墨等を使用しないこと。
- (2) 特に指定したものを除き、展示品に触れないこと。
- (3) 委員会の許可を受けずに資料及び展示品の模造、模写、撮影等を行わないこと。

[9]

(原状回復等)

第6条 センターの施設、設備または資料、展示品を損傷し、または滅失した者は、それを原状に復し、または委員会が相当と認める損害額を賠償しなければならない。[4]

(教育長への委任)

第7条 この規則の施行について必要な事項は、教育長が定める。[4]

付 則

この規則は、昭和60年4月1日から施行する。

付 則 (昭和63年7月25日西教委規則第5号 [1])

この規則は、昭和63年9月1日から施行する。

付 則 (平成4年7月16日西教委規則第3号 [2])

この規則は、平成4年8月1日から施行する。

付 則 (平成11年5月11日西教委規則第3号 [3])

この規則は、平成11年6月1日から施行する。

付 則 (平成12年3月31日西教委規則第19号 [4])

この規則は、平成12年4月1日から施行する。

付 則 (平成13年4月10日西教委規則第2号 [5])

この規則は、平成13年4月20日から施行する。

付 則 (平成16年1月14日西教委規則第8号 [6])

この規則は、平成16年2月1日から施行する。

付 則 (平成18年3月8日西教委規則第12号 [7])

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

付 則 (平成19年3月14日西教委規則第15号 [8] 西宮市立図書館条例施行規則及び西宮市教育文化センター管理規則の一部を改正する規則2条による改正付則)

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

付 則 (平成21年3月11日西教委規則第13号 [9])

(施行期日)

第1条 この規則は、平成21年4月1日から施行する。

(西宮市立市民ギャラリー管理運営規則の廃止)

第2条 西宮市立市民ギャラリー管理運営規則(昭和59年西宮市教育委員会規則第3号)は、廃止する。

西宮市立郷土資料館報 平成 27 年度 (2015)

編集・発行 西宮市立郷土資料館

兵庫県西宮市川添町 15 番 26 号

郵便番号 : 662-0944

電話 : 0798-33-1298

internet pages : <http://www.nishi.or.jp>

発行年月日 平成 28 年 (2016 年) 9 月 30 日